

2021年11月1日
株式会社アイレップ

アイレップ、デジタル広告の品質を認証する機構「JICDAQ」の 「品質認証事業者」に認証

株式会社アイレップ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小坂洋人、以下アイレップ）は、JICDAQ（一般社団法人 デジタル広告品質認証機構）の第三者検証により、「ブランドセーフティ」※1および「無効トラフィック対策」※2の2分野で、「品質認証事業者」として認証されたのでお知らせいたします。



認証名：ブランドセーフティ認証
認証番号：J1001-1B3-221031



認証名：無効トラフィック対策認証
認証番号：J1001-1T3-221031

JICDAQは、デジタル広告の品質の確保に関する取り組みを推進し、デジタル広告市場の健全な発展を目指す認証機構で、公益社団法人 日本アドバイザーズ協会、一般社団法人 日本広告業協会（以下JAAA）、一般社団法人 日本インタラクティブ広告協会（以下JIAA）の広告関係3団体により、2021年3月に設立されました。インターネット広告の品質課題のうち、JICDAQは、「広告掲載先品質に伴うブランドセーフティの確保（明らかに違法・不当な広告掲載先の排除）」と「アド fraud を含む無効トラフィックの除外（“人”に届いていない広告配信の排除）」を品質認証の対象としており、事業者の業務プロセスの有効性を検証し、一定の認証基準を満たす事業者を11月より公表しています。

当社は従来からJIAAおよびJAAA会員として、広告掲出の品質を確保するため、JIAAが定めるブランドセーフティおよび無効トラフィック対策に関するガイドラインを遵守してきました。また、10月より新たに広告品質課題に対応する社内組織を立ち上げ、広告における品質向上により一層の責任を持ち、クライアント企業や社会からの信頼に応えていくための適切な措置を実行していきます。このたび、こうした取り組みが認められ、JICDAQによる認証の取得に至りました。

今後もアイレップは、デジタルを軸とした広告・マーケティングを推進する企業として、より安全・安心な広告取引を維持するため、グループ一丸となって、デジタル広告の品質向上に取り組んでまいります。

以上

※1 広告掲載先の品質確保による広告主ブランドの安全性のことをいう。

※2 無効と判定されたトラフィックが最終的な広告配信後のレポートイングにおいてインプレッション、クリック等の成果の測定値から除外されることをいう。

■株式会社アイレップについて

アイレップは、広告主のマーケティング成果を最大化する統合デジタルマーケティングエージェンシーです。国内圧倒的ナンバーワンの SEM 領域に、データを起点とした新たな広告事業・ソリューション事業、そしてクリエイティブ事業を加え、高度なプランニングを展開することで、「ユーザーへの最適な情報流通により、国内外のクライアント企業の成果を最大化へと導く統合マーケティングエージェンシー」の立場を確固たるものにしていきます。

※アイレップは博報堂D Yグループの企業です。

—— 会社概要 ——

【社名】 : 株式会社アイレップ

【所在地】 : 東京都渋谷区恵比寿四丁目 20 番 3 号 恵比寿ガーデンプレイスタワー21F

【URL】 : <https://www.irep.co.jp/>

【代表者】 : 小坂洋人

【設立年月】 : 1997 年 11 月

【資本金】 : 5 億 5,064 万円 (2021 年 3 月末現在)

【事業内容】 :

- ・ 広告代理事業
- ・ ソリューション事業
- ・ クリエイティブ事業
- ・ その他

【記事転載・引用等に関する問い合わせ先】

●株式会社アイレップ

TEL : 03-5475-2720 (代) FAX : 03-5475-2725

【報道関係問い合わせ先】 広報担当 E-MAIL: pr@irep.co.jp

【弊社サービス内容に関する問い合わせ先】 E-MAIL: contact@irep.co.jp